

### 安心・希望あふれる市政を 定額給付金で市民の生活を守る



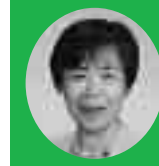
公明 党 (田中 晋)

▼定額給付金・中小企業支援  
現在の経済危機から国民生活を救済するためには定額給付金や中小企業の資金繰り対策など幅広い経済対策が必要である。定額給付金は、給付つき税額控除の先取りであり、まさに減税であるが、その給付時期は。また、中小企業資金融資事業の取り組み状況は。

▼北部整備  
北部整備全体の区画整理事業の進捗状況と今後の公共施設の整備事業の予定は。19年度末における事業費ベースで、柏北部中央地区は約23・3%、柏北部東地区は約41・4%の進捗状況と聞いている。また、平成18年に取りまとめた基本方針では、民間が保育所、医療施設等を、公共が小中学校や支所、近隣センター等を整備することとしている。

▼市民の負担軽減  
激変する経済情勢のもと県内では国保料や介護保険料の値上げに配慮している自治体が多い。国保料も介護保険料も値上げする市長の考え方の基本を問いたしたい。急速な少子高齢化が進展する中で、福祉・医療・介護などの社会保障にかかわる経費は今後も増加していく。制度を維持・継続していくためには、負担の公平に基づき各加入者の負担能力に応じ広く費用を分担してもらうことが重要である。

### 景気の悪化から市民救済を 不要不急の開発を見直せ



日本共産 党 (日下みや子)

▼市立かしわ幼稚園の存続を  
幼稚園の廃園は、直接の幼児教育からの撤退であり、21年度教育施策の目標に新たに幼児教育の充実と掲げたことと矛盾するのでは。

▼市立かしわ幼稚園の存続を  
幼稚園の存続にかかわらず、市内全幼稚園や保育園と連携した研究・研修体制の確立、幼保小連携の強化、特別支援教育の充実、相談機能、子育て支援の重要性を踏まえ、これらの課題解決に向けて取り組むことが大切であり、教育施策に位置づけたものである。

▼新年度予算編成  
すべての会計で借金を減らすべきであるにもかかわらず、一般会計で約19億円、市債残高は総額約2500億円、市民1人当たり約63万円と非常に高い。経済の先行きが見えない中、合併時の新市建設計画の道路整備などを見直さず、このまま進めてよいのか。

▼新市道路計画の見直しを  
沼南地区と柏市中心部を結ぶ道路整備は完了が困難な見通しであるにもかかわらず、一部用地を買い取る予定である。見通しの立たない道路は早急に見直すべきでは。

▼子育て支援  
経済的な理由で高校や大学の進学、在学を断念する生徒を減らすため、相談窓口を設けては。

▼市役所第一庁舎  
仮設庁舎の使用期間経過後には各庁舎の老朽化による改修等が見込まれることなど



市役所第一庁舎

### 市場事業者不在の移転計画 全事業者へ説明の徹底を



新 政 (佐藤尚文)

▼市立かしわ幼稚園  
教育委員会議で、市立かしわ幼稚園を廃園する方向が決定されたが、存廃に対する市長の見解は。

▼公設市場の移転整備  
市場移転における資金計画で、跡地の売却益だけでは足りない分や地価等の予測が下振れした場合の対策は。また、市場の売り上げをどの程度と予測しているのか。

▼新年度予算編成  
すべての会計で借金を減らすべきであるにもかかわらず、一般会計で約19億円、市債残高は総額約2500億円、市民1人当たり約63万円と非常に高い。経済の先行きが見えない中、合併時の新市建設計画の道路整備などを見直さず、このまま進めてよいのか。

▼新市道路計画の見直しを  
沼南地区と柏市中心部を結ぶ道路整備は完了が困難な見通しであるにもかかわらず、一部用地を買い取る予定である。見通しの立たない道路は早急に見直すべきでは。

▼子育て支援  
経済的な理由で高校や大学の進学、在学を断念する生徒を減らすため、相談窓口を設けては。

▼市立かしわ幼稚園の存続を  
幼稚園の廃園は、直接の幼児教育からの撤退であり、21年度教育施策の目標に新たに幼児教育の充実と掲げたことと矛盾するのでは。

▼新年度予算編成  
すべての会計で借金を減らすべきであるにもかかわらず、一般会計で約19億円、市債残高は総額約2500億円、市民1人当たり約63万円と非常に高い。経済の先行きが見えない中、合併時の新市建設計画の道路整備などを見直さず、このまま進めてよいのか。

▼新市道路計画の見直しを  
沼南地区と柏市中心部を結ぶ道路整備は完了が困難な見通しであるにもかかわらず、一部用地を買い取る予定である。見通しの立たない道路は早急に見直すべきでは。

▼子育て支援  
経済的な理由で高校や大学の進学、在学を断念する生徒を減らすため、相談窓口を設けては。

▼市立かしわ幼稚園の存続を  
幼稚園の廃園は、直接の幼児教育からの撤退であり、21年度教育施策の目標に新たに幼児教育の充実と掲げたことと矛盾するのでは。

▼新年度予算編成  
すべての会計で借金を減らすべきであるにもかかわらず、一般会計で約19億円、市債残高は総額約2500億円、市民1人当たり約63万円と非常に高い。経済の先行きが見えない中、合併時の新市建設計画の道路整備などを見直さず、このまま進めてよいのか。

▼新市道路計画の見直しを  
沼南地区と柏市中心部を結ぶ道路整備は完了が困難な見通しであるにもかかわらず、一部用地を買い取る予定である。見通しの立たない道路は早急に見直すべきでは。

業者を賄っていく。また、取り扱い規模として、青果約400億円、水産物約300億円、花き約20億円を予定している。この数値は、現市場の取扱量と取り扱い金額の動向を統合して見ると、松戸北部市場の取扱量と金額を考慮し、場内の卸売事業者と協議して設定した。

▼指定ごみ袋制度  
指定ごみ袋の仕様変更の理由を小売価格が高いことと見ていたが、いまだに小売価格を下げるのが実現していないことに対して、どのように考えるか。

▼子育て支援  
経済的な理由で高校や大学の進学、在学を断念する生徒を減らすため、相談窓口を設けては。

▼市立かしわ幼稚園の存続を  
幼稚園の廃園は、直接の幼児教育からの撤退であり、21年度教育施策の目標に新たに幼児教育の充実と掲げたことと矛盾するのでは。

▼新年度予算編成  
すべての会計で借金を減らすべきであるにもかかわらず、一般会計で約19億円、市債残高は総額約2500億円、市民1人当たり約63万円と非常に高い。経済の先行きが見えない中、合併時の新市建設計画の道路整備などを見直さず、このまま進めてよいのか。

▼新市道路計画の見直しを  
沼南地区と柏市中心部を結ぶ道路整備は完了が困難な見通しであるにもかかわらず、一部用地を買い取る予定である。見通しの立たない道路は早急に見直すべきでは。

▼子育て支援  
経済的な理由で高校や大学の進学、在学を断念する生徒を減らすため、相談窓口を設けては。

▼市立かしわ幼稚園の存続を  
幼稚園の廃園は、直接の幼児教育からの撤退であり、21年度教育施策の目標に新たに幼児教育の充実と掲げたことと矛盾するのでは。

▼新年度予算編成  
すべての会計で借金を減らすべきであるにもかかわらず、一般会計で約19億円、市債残高は総額約2500億円、市民1人当たり約63万円と非常に高い。経済の先行きが見えない中、合併時の新市建設計画の道路整備などを見直さず、このまま進めてよいのか。

▼新市道路計画の見直しを  
沼南地区と柏市中心部を結ぶ道路整備は完了が困難な見通しであるにもかかわらず、一部用地を買い取る予定である。見通しの立たない道路は早急に見直すべきでは。

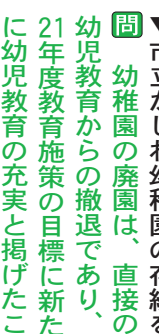
▼子育て支援  
経済的な理由で高校や大学の進学、在学を断念する生徒を減らすため、相談窓口を設けては。

▼市立かしわ幼稚園の存続を  
幼稚園の廃園は、直接の幼児教育からの撤退であり、21年度教育施策の目標に新たに幼児教育の充実と掲げたことと矛盾するのでは。

▼新年度予算編成  
すべての会計で借金を減らすべきであるにもかかわらず、一般会計で約19億円、市債残高は総額約2500億円、市民1人当たり約63万円と非常に高い。経済の先行きが見えない中、合併時の新市建設計画の道路整備などを見直さず、このまま進めてよいのか。



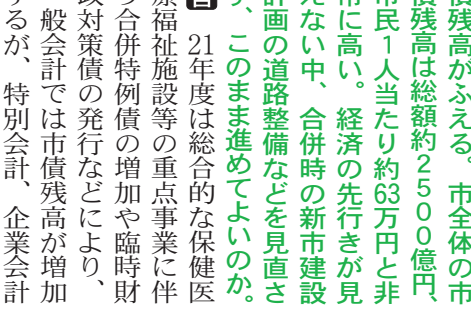
消費生活相談



柏市公設市場

柏市公設市場

柏市公設市場



柏駅南口にある駅前認証保育園

駅前認証保育園

駅前認証保育園